

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月11日

評価対象年度：平成 19 年度					管理	1-5-3-10
事務事業名 <b>ブックスタート事業</b>					部 等 名	教育部
予算科目	会 計	科目コード	予算細目名	しらさわ夢図書館施設管理事業	課 等 名	白沢公民館
	一般	01-100506002	細々目名		係 等 名	社会教育担当
政策体系	基本目標	1	豊かな心と創造性あふれる人材育成のまちづくり			
	施 策	5	生涯学習体制の充実と施設の整備充実			
	基本事業名	3	読書活動の推進			

事業概要 実施内容	本宮市の10か月児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診時に、読み聞かせを行いながら、家庭での読み聞かせの意義・重要性を普及・啓発する。 (事業手順) 読み聞かせ ブックスタートパックの配布 乳幼児からの読み聞かせの意義の説明 図書館(室)の事業・利用案内 読書相談					
根拠法令等	図書館法、社会教育法、本宮市図書館条例、本宮市図書館条例施行規則、本宮市子ども読書活動推進計画			事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業	
				評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価	

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業		事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定( 年度 ~ 年度 )		
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	483,120 円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合 計	483,120 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象(誰を、何を)		10か月児・1歳6か月児・3歳児とその保護者(健診受診者全員対象)	
手段(事業の具体的な内容、手順等)	→	活動指標名・式(アウトプット)	活動の大きさを表す指標
市の乳幼児健診時に絵本の読み聞かせを行い、10か月児にブックスタートパックを配布する。また、発達段階に沿った乳幼児からの読み聞かせの意義を説明する。		指標(1)	名称 読み聞かせ対象数 式 対象組数 指標(2) 式
意図(対象を、どのような状態にしたいのか)	→	成果指標名・式(アウトカム)	意図の達成度を表す指標
乳幼児からの家庭における読書習慣の形成を図り、子どもの健やかな心の発達を促し、乳幼児およびその保護者の図書館(室)利用を促す。		指標(1)	名称 図書館(室)の未就学児の登録率 式 図書館(室)の未就学児登録数/市内全未就学児数 指標(2) 式 名称 赤ちゃんおはなし会・リトルおはなし会参加者数 式 参加人数
事務事業を実施(意図を実現)することで、施策にどのように貢献していますか 幼いときからの読み聞かせを行うことにより、基本目標である豊かな心と創造性あふれる人材育成に貢献している。			

(2) 指標・総事業費の推移

区 分		単 位	年度(実績)	年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込み)	年度(最終目標)
指標	活動指標(1)	組数				653	700	
	活動指標(2)							
	成果指標(1)	%				61.2	65	
	成果指標(2)	人				352	450	
投入量	事業内訳	国・県支出金	千円					
		地方債	千円					
		その他	千円					
		一般財源	千円				483	475
	事業費計(A)	千円				483	475	
人員費	職員数	人				0.2	0.2	
	人件費平均額(年)	千円				8,373	8,373	
	人件費計(B)	千円				1,675	1,675	
総事業費(A+B)		千円				2,158	2,150	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか? 合併により受診対象者数の増加した。また実施健診を10か月児・1歳6か月対象の2回から、10か月児・1歳6か月児・3歳児対象と3回に増やしたことで実施回数は増加している。図書館法の改正(2008年6月11日改正)により、図書館奉仕の留意事項に「家庭教育の向上に資すること」が新たに追加されて、家庭での読書活動に図書館が指導的役割を果たすことを求められている。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか? 発達段階に沿って、定期的にしかも全ての市民を対象として平等に絵本の読み聞かせの大切さについて啓蒙できる良い機会と認知されている。この事業の結果として図書館(室)についての利用相談が増えている。

2. 事務事業の評価 (Check)

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
基本目標に合致し、子ども読書活動推進計画の目的にも合致している。	公共性・専門性・公平性・教育性の観点から、また子育て支援の立場から行う必要がある。	市の健診時に行うため、すべての乳幼児を対象とするのは妥当である。
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
1歳6ヶ月健診、3歳児健診の際にも家庭で読める絵本を渡すことでより家庭の読み聞かせが活発になる。	中止にすることによりこれまでブックスタートパックを提供してきた子どもとの格差が生じる。	専門性・公共性の観点から類似事業はない。
[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
現在は10か月児対象のブックスタートの事業費のみであり、これ以上の削減の余地はない。		担当者が一人しかいない。これ以上人件費は削減できない。
市の子ども読書活動推進計画「心の種まき事業」および子育て支援の一環で行うものであり、受益者負担を求めるのは不適當である。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性

<b>(1) 1次評価者としての評価結果</b> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある		<b>(2) 全体総括 (振り返り、反省点)</b> 今後の発展が見込める事業。将来的な人材育成につながるものである。																						
<b>(3) 今後の事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)		<b>(5) 改革・改善による期待成果</b> 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
<b>(4) 改革改善案の概要</b> 10か月児の健診で手渡しているブックスタートパックのようなものを1歳6か月児、3歳健診の際にも手渡すことにより、より効果を与えることが出来る。																								
<b>(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策</b> 1歳6か月児、3歳児健診で配布するブックスタートパックの予算化。																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

<b>(1) 2次評価者としての評価結果</b> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある		<b>(2) 評価結果の根拠と理由</b> 1歳6か月・3歳児健診時に年齢にあった本を配付する事によって、中高生までの読書活動継続が見込まれる有益な事業である。しかし、保護者自身が絵本を選ぶことも大切と考えられる。																						
<b>(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)		<b>(4) 改革・改善による期待成果</b> 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
<b>(5) その他、2次評価会議で指摘された事項</b> 予算を増加でなく現状維持とする。足りない分は親御さんがお子さんの成長に合わせた本を買ってやる必要があると判断し現状維持。																								